

第5回まちなかを考えるシンポジウム

まちなかアイデアディスカッション 登壇者プロフィール

進行

名畑 恵 氏（錦二丁目エリアマネジメント株式会社 代表取締役／NPO法人まちの縁側育くみ隊 代表理事）

春日井市生まれ／全国各地の地域活動や公共事業等にファシリテーターとして携わる。名古屋錦二丁目地区では学生のころからまちづくりのサポートを行っており、2018年3月には地縁組織と共に錦二丁目エリアマネジメント株式会社を設立し、まちづくり拠点「喫茶/スペース七番」を営む。

大野 暁彦 氏（名古屋市立大学大学院芸術工学研究科 准教授）

1984年生まれ／千葉大学で博士（農学）取得。登録ランドスケープアーキテクト。文化庁新進芸術家派遣制度にて渡蘭。中央大学理工学部助教を経て現職。高蔵寺駅、新那加駅、蘇原駅の駅前広場ほか様々な公共・民間の外部空間の設計を手掛ける。グッドデザイン賞、日本経済新聞社賞ほか受賞多数。

稀温 氏（Kion Studio 代表／コーディネーター）

1967年生まれ／服飾専門学校時代から、衣装や商業施設の企画に携わる。流通と外食企業勤務を経て、1991年にKionStudioとして独立。衣食住遊のデザイン&コーディネートの際ら、2002年にRマテリアル、2016年リテイルを創始。2020年個人的な素材スタジオANNEX増設。地元尾州と国内外の素材を扱う。

出村 嘉史 氏（岐阜大学社会システム経営学環 教授）

1975年生まれ／京都大学で博士（工学）を取得後、京都大学で助教を務め、岐阜大学工学部の准教授、令和3年より現職。景観工学、都市形成史が専門。古ビルを自らリノベーションしたまちなかの研究室「美殿町ラボ」を開設するなど現場に根ざした活動を行う。

西村 浩 氏（株式会社ワークヴィジョンズ 代表取締役）

1967年佐賀市生まれ／1993年東京大学大学院工学系研究科修士課程修了後、1999年ワークヴィジョンズ設立。土木出身ながら建築の世界で独立し、現在は、建築・リノベーション・土木分野のデザインに加えて、全国各地の都市再生戦略の立案にも取り組む。